



平成 29 年 11 月 22 日
 (午前)・午後 8 時 45 分 受領

平成 29 年 11 月 21 日

南山城村議会議長 廣尾正男様

南山城村議会議員 徳谷契次

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 指導要綱の整備等について	ソーラ計画の公表後約2年余り経過しているが、この間「南山城村宅地造成等開発事業に関する指導要綱」の一部改正を行う旨の表明を村長はされたが、未だ改正出来ていないと思える。	村長
	又、平成28年9月議会においてソーラ計画について4点質問しているが、指導の基準とする数値についての問いに対し、前回の答弁では何ら及んでいなかった。	
	①指導要綱の一部改正の状況はどうであるのか。	
	②指導する基準数値の設定は必要と思われる。検討状況はどの段階まで進んでいるのか。	
	以上の2点について質問致します。	
2 下水道について	平成27年9月議会において下水道(合併浄化槽による)について4問の質問を行っているが、その後の経過を含め次の3点について質問致します。	村長
	①前回、汚水処理は81.22%とされた普及率は現在どのように推移しているのか。(月ヶ瀬ニュータウンのコミュニティプラントを除く数値)	
	②合併浄化槽補助金の現行額を次年度も維持なのか。	
	③前回の一般質問において、他の自治体例などにより弱者に対する補助を強く求め、次回もこれについて継続質問するとし	

	ている。次の事項については検討しているのか。	
	ア) 高齢者世帯、母子家庭などに対する上乗せの補助。	
	イ) 上記の世帯、家庭などへの融資制度の創設。	
	ウ) 村による工事の代執行など。	
3 ドクターヘリについて	京滋ドクターヘリは平成27年4月28日に運行開始している。ヘリの出動要請後5分で離陸し南山城村には約10分後に到着することになっているが、京都府南部への出動は少ない状況である。	村長
	急患者数が少ないのであれば良いが、「症状を過少評価して、患者の命を救えてない」ならば問題である。又、早期対処による治療後のリハビリ日数も少なく済み、結果的に患者の負担軽減と医療費全体の削減にも繋がる。	
	現状について行政として把握し、分析、検証などはしているのか。	